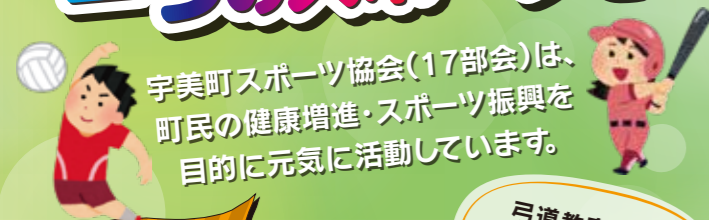


町民一人に  
一つのスポーツを!

宇美町スポーツ協会(17部会)は、  
町民の健康増進・スポーツ振興を  
目的に元気に活動しています。



弓道部

弓道教室開講、  
鍛えよう心とからだ



ソフトテニス部

ソフトテニス  
好きの方、大募集!



毎月日帰り登山を  
楽しんでいます。  
会員募集中です。



山の会



ゲートボール部

今日も元気で、  
みんなと一緒に楽しくを  
合言葉に!



柔道部

柔道部です。  
一緒に柔道始めま  
せんか!!

※写真は新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに配慮し活動(撮影)したものです。

スポーツ協会会長のあいさつ

スポーツ協会会員の皆様におかれましてはコロナ禍を始め多くの制約の中で、困難を乗り越え令和3年度の活動をして来られた事に心より敬意とご慰労を申し上げます。

令和4年度にはコロナ禍で学び、感じた事を「未来への活動への力」として取り入れたいと思います。町内スポーツの他団体と協力して幅広く町内に呼びかけて「みる、ささえる、する」喜びの事業を実現させてスポーツ協会へ理解度を高めて各競技部会への門戸を広げたいと考えます。

— 宮内 作良 —

事業の見直しとコロナ後を見据えて

コロナ禍で日々思いっきりスポーツを楽しめる日を待ち望まれている事とお察し申し上げます。  
自治会対抗の事業が住民相互の親睦として評価が有る一方で、各自治会の世帯数の減少、行事が増えて人集めが困難等の理由で事業の見直しを求める様々な意見が各自治会から町に寄せられました。永く会員の協力の下、本会の主催事業として親しまれてきました自治会対抗のスポーツ協会主催の事業も未来的思考で見直しをする経過となりました。  
今後は今年度8月、9月広報宇美に記載されました「町民スポーツ推進計画」を基本にコロナ後の事業を行政、スポーツ推進委員、スポーツ少年団、ふみの里スポーツクラブ等と協力し幅広い参加とスポーツの魅力「する」「みる」「ささえる」をめざした事業を行いスポーツに親しむ人口の拡大に努める事により、会員部会競技への町民参加、加入を目指したいと考えます。  
以上の事を鑑みて令和4年度の予定で仮称「町民スポーツ大会」を計画しております。コロナで蓄積した鬱積をみんなではらしましょう。

会長 宮内 作良

軽スポーツのすすめ ~宇美町スポーツ協会は軽スポーツの普及に取り組んでいます~

カーリングに似た『シャフルボード』

今回は「シャフルボード」を紹介します。「シャフルボード」は2チームに分かれておこないます。細い長い杖(キュー)で円盤(ディスク)を押し出し、三角形に書かれた得点区域に多くとめることで、得点を競うスポーツです。単純に得点をねらうだけでなく、相手のディスクに当てて押し出したり、自分のディスクを優位な位置にとめるなど、頭脳と駆け引きも勝負の要因となります。  
得点区域には減点ゾーンもあるため、最終局面での逆転もあり得る最後まで楽しめる軽スポーツです。また、強い力を必要としないスポーツなので、老若男女気軽に参加できます。



※詳しい内容については、日本シャフルボード協会ホームページ(<http://shaffleboard.sunnyday.jp/>)をご参照ください。

宇美町スポーツ協会 役員改選



令和3~4年度(2年任期) 役員改選についてお知らせします。【交代役員のみ】

就任 飯田武美(山の会) 山本誠二郎(ソフトボール協会)  
谷口優(サッカー部) 永田将太郎(バドミントン部)

退任 中尾辰美(野球連盟)写真左 津田宏(陸上部)写真右  
飛田忠良(ソフトボール協会)写真中央

本年度は、スポーツ協会役員として長年ご尽力された3名に感謝状が贈られました。

編集後記

令和3年度は新型コロナウイルス感染症に振り回される一年であったように思います。  
そんな中「東京2020オリンピックパラリンピック」が無事開催され、人々に大きな感動や喜びを与えてくれました。「やっぱりスポーツっていいな〜!」と再確認した人も多かったのではないのでしょうか?

コロナ禍でまだまだ制限される事も多々ありますが、何よりまたみんなと一緒に活動できる事に感謝して、これからもスポーツを楽しんでいきたいと思われ一年でもありました。

バドミントン部 石井 奈穂子

## 合気道部



ここ1、2年はコロナという未曾有の出来事に世界が振り回されましたね。我々宇美町合気道祥雲塾も例に漏れず、稽古も満足に出来ず奉納演武会や座禅会などが軒並み中止となりました。稽古方法においてはしっかりとした対人稽古が出来ず、木刀や杖といった武器技を中心にメニューを組み立てたりと全員で知恵を絞りなんとか継続して参りました。

まだまだ完全な復帰には時間がかかりそうで、指導員や親御さん達のご理解やご協力を頂かなければならない状況です。一方で昨年の東京オリンピックでは初めて「空手」が競技として取り入れられました。披露された「型」はとても美しく勇ましく、恐らく世界の人々に日本の武道の素晴らしさや魅力を発信できたのではないのでしょうか？日本の武道には「生涯を通して学び続ける」という考え方があります。歳を取れば取るほど技や心が磨かれるのです。合気道は技を修練する過程において「人と争わず調和する」とことや「柔軟な心になる」ことが自然と身につきます。またその一方で警察の逮捕術の原型にもなっており、護身術としての側面もあります。この修練を長い時間をかけ磨いてゆくものなのです。今を焦らず、これからも気長にゆっくりと学んでいきたいと思えます。

最後に、何かに夢中になりたい方、長く楽しみを見つけない方、ぜひ合気道を学んではいかがでしょうか？お待ちしております。

### 【宇美町合気道祥雲塾】

【場所】宇美町立武道館 2階  
 【稽古時間】水・土曜  
 少年部 / 18:30~20:00  
 成人部 / 20:00~21:00  
 【稽古時間】日曜  
 少年部・成人部 / 10:30~12:30



コロナ感染対策でマスクをしています。



ソーシャルディスタンスを取っての準備体操

## テニス部



昨年はコロナウイルス感染における緊急事態宣言が、約四か月に渡って三回発令されました。この期間、私たちは感染防止のためコートが使用出来なくなったので、思うように練習が出来ませんでした。

しかし、四月中旬に宇美町・須恵町のコートで糟屋郡春季ダブルス大会が開催されました。宇美クラブからは男子八組と女子三組が参加し、男子ダブルスの二位トーナメントと女子ダブルスの二位・三位トーナメントで準優勝を果たしました。

テニス部の活動としては一般とジュニア(小学生から中学生まで)クラスがあります。

一般は週四日間(水・金・土・日曜日)、練習と試合を行っており、ジュニアは日曜日午前中、二時間のレッスンを行っています。一般の部員は四十歳代から七十歳代までの老若男女で、テニスを通して技術向上と健康増進を目的に行っております。試合は個人戦ではなく、ダブルスでおこないます。パートナーと一緒に試合運びを考えながらプレーをしますので、パートナーとの信頼関係が大切であり、ダブルスの面白さがあります。

テニス部には、いつも笑顔と笑い声があふれています。テニスに興味のある方は気軽にコートで練習に参加してみませんか！



## 陸上部



新型コロナウイルス感染症の影響により、陸上部の活動も大きく制限されていますが、今年度は小中学生の大会も開催されるようになり、限られた時間や内容でも工夫して練習を行ってきました。そのような状況下において、今年度は中学生から全国大会出場、また小学生は県大会に2名が上位入賞するという好成績を収めることができたことは、子ども達が短時間にも関わらず集中して練習に取り組む姿勢や行動がとれるようになったからだと考えています。

また、コロナ禍ではありますが、子ども達の健康、心身の成長のためには運動・スポーツが必要であると考え、コロナ対策を講じ、できるだけ活動を継続していく努力も続けています。まだ厳しい状況が続くかもしれませんが、スポーツができることに改めて感謝し、今できる最高のことを全力で行っていきます。

### 【2021年度の成績】

- 第48回全日本中学校陸上競技選手権大会  
女子100mハードル出場 下村 麻亜子(宇美中)
- 第37回全国小学生陸上競技福岡県大会  
小学6年男子100m  
3位 時崎 王雅(原田小)、5位 渡邊 幌大(桜原小)



県大会3位で全中出場を決めた下村さん



県大会3位の時崎さん(左)と5位の渡邊さん(右)



密を避けた運動遊び(犬の散歩)

## バスケットボール部



新型コロナウイルス感染は収まる気配を見せていません。この2年間は新型コロナウイルスの影響で活動の場を奪われ、大会はもちろんの事、練習さえも出来ない状況です。

そんな中でも活動出来る時にみんなで集まり一緒に汗を流してバスケットをしています。なかなか活動が出来ない状況なので出来る日はいつもより早く集まったり、少しでも長い時間ボールを触ったり、みんなと出来る事の喜びを感じながら活動しております。仲間達の意識も変わりました。コロナ禍で、またいつ自粛を余儀なくされてもおかしくない状況なので、時間を大切にして、みんなで感染対策を徹底しながら活動出来ればと思っています。

